

會議錄(1)

会議の名称	令和８年度 第１回飯能市社会教育委員会議
開催日時	令和８年８月２７日（木） 開会 午後２時 閉会 午後３時３５分
開催場所	飯能市役所本庁舎別館２階会議室１
議長氏名	社会教育委員代表 大野 康
出席委員	大野 康 高野 淳一 中井 健一 平野 功 西野 博 林 一夫 村岡 慶一 子安 裕子 山川 安代 島田 一則 木崎 秀尚 平沼 あけ美 竹内 陽子
欠席委員	福嶋 信子 平野 和弘
説明者の職氏名	教育長 中村 力 教育部生涯学習スポーツ課 課長 青山 一喜 同 主幹 阿久津 智弘 同 シニア主査 内沼 和彦
傍聴者の数	１名
会議次第	別紙のとおり
配布資料	１．飯能市社会教育委員名簿（別紙１） ２．社会教育委員の職務の分担（案）について（資料１） ３．令和８年度生涯学習スポーツ課（生涯学習分野）の事業計画について（資料２） ４．部活動の地域展開について（資料３－１、２、３） ５．音声案内装置 応答ガイダンス例 ６．第３次飯能市教育大綱、第４期飯能市教育振興基本計画 ７．「学びとHANNŌ」出前講座 ８．文化財時報 第１５４号 ９．お宝スポット 第２１号 １０．入間地区社会教育広報 さわらび 第５８号
事務局職員職氏名	教育部生涯学習スポーツ課 課長 青山 一喜 同 主幹 阿久津 智弘 同 シニア主査 内沼 和彦 同 主任 吉田 翔平 同 主任 松本 記代子

会 議 録 (2)

[illegible]

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
事務局	開会：午後 2 時 本日は大変お忙しい中、お集まりをいただきありがとうございます。 平野和弘委員、福嶋信子委員から、都合により欠席する旨の連絡をいただいておりますので、ご承知おきください。 それでは、ただ今から令和 8 年度第 1 回飯能市社会教育委員会議を開会させていただきます。 飯能市社会教育委員につきましては、令和 8 年 7 月 1 日から新しい任期となりました。 そのため、はじめに次第 2 の飯能市社会教育委員の委嘱式を行います。中村教育長より委嘱状の交付を行いますので、お名前が呼ばれましたら、その場でご起立願います。なお、任期につきましては、令和 11 年 6 月 30 日までの 3 年間となりますのでよろしくお願いします。それでは、お名前をお呼びいたします。
教育長	(各委員一人ずつに委嘱状を授与)
事務局	続きまして、次第 3 のあいさつに移ります。 中村教育長よりあいさつを申し上げます。
教育長	(あいさつ)
事務局	中村教育長におかれましては、この後、別の公務がございますので、ここで退席させていただきます。 それでは、次第 4 の代表・副代表の選任に移ります。 新しい任期となりましたので、代表が決まるまでの間、議事の進行につきましては、生涯学習スポーツ課の青山課長にお願いします。
課 長	はじめに代表の選出を行います。どなたか代表に立候補してくださる方、又はご推薦をいただける方はいらっしゃいますか。
委 員	前期に引き続き、大野康委員に代表をお願いできないでしょうか。
課 長	ただ今、大野康委員へとの話をいただきました。他の委員の皆様、いかがでしょうか。 (「異議なし」との声あり)

課 長	それでは、大野康委員、代表をお願いしてもよろしいでしょうか。 ※大野委員、承諾
課 長	大野康委員、よろしく願いいたします。 続きまして、副代表の選出に移ります。 大野代表、副代表にどなたかご指名をいただけますか。
代 表	高野淳一委員に副代表をお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。 ※高野委員、承諾
課 長	それでは、高野淳一委員に副代表をお願いします。 代表、副代表が決まりましたので、私の進行を解かせていただきます。
事務局	大野代表、高野副代表におかれましては、前の席にご移動をお願いします。 ※席移動 ここで、お二人から一言ずつあいさつをお願いします。 (大野代表、高野副代表からあいさつ)
事務局	続きまして、次第５の自己紹介に移ります。 (名簿順に各委員及び事務局より自己紹介)
事務局	以上で、次第５まで終了しました。 協議事項の議事進行につきましては、大野代表をお願いいたします。
議 長	本日の会議は、飯能市審議会等の会議の公開に関する指針に基づき原則公開とさせていただきます。 この会議に傍聴の申し出がございますので、傍聴の許可及び会議資料の閲覧について、皆様にお諮りします。 傍聴の許可及び閲覧について、反対の方はいらっしゃいますか。 (「なし」という声あり)
議 長	反対の方がいらっしゃいませんので、傍聴を許可したいと思います。 <傍聴者入室>

	※入室後、傍聴者へ会議資料は閲覧、注意喚起を行う。
議 長	それでは、協議事項に入ります。次第に沿って議事を進めて参ります。 次第 6 の (1) 社会教育委員の職務の分担（案）について、事務局から説明をお願いします。
事務局	（資料 1 に基づき説明）
議 長	ただ今の説明について、ご意見やご質問のある方は挙手をお願いいたします。
議 長	ご意見やご質問が無いようですので、社会教育委員の職務の分担については、このような役割でご承認いただけますでしょうか。 （「はい」という声あり）
議 長	続きまして、(2) 令和 8 年度生涯学習スポーツ課（生涯学習分野）の事業計画について、事務局から説明をお願いします。
事務局	（資料 2 に基づき説明）
議 長	ただ今の説明について、ご意見やご質問のある方は挙手をお願いいたします。 事務局からは、主要な事業の説明でしたが、事業計画全体に対しての質問でもよろしいですか。
事務局	問題ございません。
委 員	今年度、奥武蔵中学校で出前講座の申込みを行い開催していただきました。PTAでも何が良いかを考えて、保健センター職員に来ていただき良い内容でした。ぜひ、出前講座は継続してほしいと感じました。
事務局	ありがとうございました。出前講座につきましては、封筒の中に今年度実施する、オーダーメイド講座を含めた 81 講座のメニュー表の講座一覧表を入れております。生涯学習スポーツ課にて申込みの取りまとめを行っておりますので、委員の皆様もぜひご活用いただければ幸いです。
議 長	他に無いようですので、次の議題に移ります。 (3) 情報交換についてとなります。飯能市立中学校の学校部活動地域展開について事務局より説明をお願いします。

事務局	(資料 3-1、2、3 に基づき説明)
議 長	それではただ今の説明について、ご意見やご質問のある方は挙手をお願いします。
委 員	1 以上の地域展開を実施するという事は、各中学校で 1 つの部活の地域展開を実施するという考えでよろしいですか。
事務局	本市の目標は県の目標指針に沿ったもので、令和 10 年度夏頃から飯能市立中学校の全体の中で、1 つ以上の休日部活動の地域展開に取り組んで行くという考えとなります。
議 長	中学校の部活動に関係する話となります。言える範囲で構いませんので中学校のお考えをお聞かせ願います。
委 員	部活動は、子どもたちの中学校生活の中で相当大きな部分であり、我が学校も部活動の加入率が 90%程度の状況であります。部活動は、授業や普段の学校生活では見せない生徒の姿を見ることができ、生徒指導的にも重要であります。地域展開を徐々に進めていくことは必要であります。地域展開した後、子どもたちの様子をどう把握していくかなど、今後考えていく必要があると思います。
議 長	中学校における部活動の地域展開となりますが、今の小学生が中学校に上がることになるので小学校のお考えをお聞かせ願います。
委 員	小学校現場におきましては、今後このような展開となっていくことから、4 年生以上の児童を対象に周知をしているところであります。また、休日部活動の地域展開から始まり、いずれは平日へと展開していくと思われます。課題があるかもしれませんが、徐々に変わっていくという話をしております。
議 長	県立の高等学校の部活動はどのようなになるのですか。
委 員	県立の高等学校では、学校の部活動ではなく民間のクラブチームに入る生徒がいます。部活動の地域展開については、高校は最後で、まずは中学校が実現してからであると思います。また、高校野球やサッカーなどについてはなかなか地域展開は難しいと思われます。
議 長	資料 3-1 の 5 部活動の地域展開イメージ図がありますが、この図を見るとまさに社会教育委員さんが力を発揮するのではないかと感じています。

委 員	色々な地域があります。市として、また国や県などの教育理念、それらは本当に色々と考えられていて素晴らしいものではありませんが、小さな地域に住んでいる者からすると、少子化であったり、地域活動が低下しているなど先細りの状況です。国は、部活動を学校から地域へと言いますが、地域がそれだけの力を維持し、今の施策が続くだけの経済的基盤、人間的な確保ができていけるのか、また理念とか実際の地域の力によって、相乗効果が生まれるのかが心配です。 地域により格差が現れはじめ懸念することがあります。地域への力もテコ入れしていく必要があるのではと考えており、不安なところがありますが、市としてどのように考えていますか。
事務局	部活動の地域展開の状況については、他の先進自治体にも聞いておりますが、苦慮していると伺っており、地域に指導できる人材が少ないなど、大きな課題も見えております。 飯能市は市域が広く、他の自治体と比べてコンパクトではないこと、また、人口減少に伴い、児童・生徒数も減ってきています。 また、本市の中学校の部活動の現状については、南高麗、原市場、奥武蔵中学校は2から4つの種類の部活動となり、生徒たちにとっては選択肢が少ない状況となっております。また、市街地の学校においても、サッカーなどの団体競技は、合同チームとして活動している現状で、部活動の継続維持は、本市においても難しくなっております。 部活動の地域展開には様々な課題はありますが、一歩踏み出して考えて参りますので、委員の皆さんにも色々なご意見をいただければと存じます。
議 長	部活動の地域展開以外でも構いませんので、委員の皆さん全員から一言、ご発言いただきたいと思います。
委 員	自分の子どもが通う学校でも、部活動ではなく民間のクラブチームに入る生徒がいます。より専門的な指導やレベルの高い生徒との練習ができるなど、そういった道を選ぶ生徒もいます。 少しショックだったのは、陸上部がなかったことです。しかし陸上部がない中でも、陸上をやりたい子どもが民間のクラブチームに入り、過日、全国大会に出場しました。このことは、部活動をしている子どもたちにも良い刺激となり、相乗効果となったものと考えております。 また、休日部活動の地域展開については、活動場所、移動手段や費用面での課題がありそうです。保護者がどこまで協力できるのかなど心配なところでもあります。
委 員	部活動の話ではないのですが、中高生が市立図書館でボランティア活動にご参加いただきました。配架するのが好きな生徒が多く、中学校でも「図書部」のような部活動があれば、部活動の一環として市立図書館で配架ができ

	るのではないかと思います。ボランティアでは限られた時間の中しかできないので、このような部活動があれば良いと思いました。 飯能第二小学校区に住んでいますが、地域で活動するスポーツ少年団の野球チームでは、飯能第二小学校の児童は３人、その他は他の学校区から来ています。なお、活動に対して自治会から飯能第二小学校以外の児童にも補助金が出ています。 また、例年の飯能市少年の主張大会は、子どもたちにとって良い体験になっていることから、何としても開催するように努めています。今年度は、出来れば、児童・生徒の応募者全員に発表させたいと考えております。
委 員	部活動の関係で一つお聞きしたいのですが、中学校に外部指導者はいるのでしょうか。
委 員	飯能市教育委員会に登録されている方がいます。
委 員	部活動の地域展開のやり方は色々あると思いますが、地域だけでなく飯能市全体として考えれば、生徒がやりたい競技ができると思います。ただし、仕組みづくりは難しく課題ですが、将来の子どもたちのために知恵を出し合っていきたいと思います。 私は、子どもたちにお囃子を教えています、子どもたちは声をかければ挨拶をするし、良い経験になっていると感じています。
委 員	先ほど発言がありました飯能市少年の主張大会ですが、今年度も実施いたしますので、委員の皆様、よろしくお願いします。
委 員	大人は子どもから学ぶことが多いと思います。飯能市少年の主張大会は、ぜひ、続けていただきたいと思います。 また、部活動の関係では、地域の子どもの数が少なくなり、希望する種目がなく、日高市までバレーボールするために通っている子どもがおり、保護者は送り迎えで大変であります。今後、地域としても子どもたちを応援していきたいと考えます。
委 員	教員時代は、学校の部活動の顧問をするのが当たり前であり、また楽しみでもありました。時代が変わり、学校部活動の地域展開はやむを得ない状況になっていると思います。今後、色々な情報を集め、成功例だけでなく失敗例も含めて、広い視野を持ち、多方面から考えていくと良いと考えます。
議 長	飯能市の緊急財政対策に伴い、様々な事業に影響がありました。一旦、事業が休止になったことで、一度やる気が萎えてしまったものをもう一度振るい立たせるのは大変だと思っています。しかし、関係団体も市職員も飯能市を良くしたいと思っているので、敵対することではなく、来年からどのよう

	にしていくのかを皆で考えていきましょう。 今年、原市場地区では、3月に桜の森を巡るツアーと中学生と高校生と駿河台大学生の陸上の砲丸の選手による「原市場の森、桜と砲丸投げフェスティバル」を開催しました。市役所の職員もボランティアで手伝っていただきました。 また、飯能市少年の主張大会や飯能まつり、奥むさし中学校駅伝競走大会などについては、何らかの形で継続していくことが大事であり、市民の意識面などを育てていくことが、先程の部活動の地域展開にも繋がっていくものと思われます。 また、子どもが減少していますが、関わり方しだいで変わっていきますので、この社会教育委員会議でもお役に立てるようになれば良いと思います。 (議長から「人生プランシート」等の説明と周知あり) 他に何かありますか。
委 員	お聞きします。飯能第一中学校にはPTAはありますか。
委 員	PTAはあります。
委 員	私の小学校区の小学校には、PTAがありません。昔は当たり前のようでしたが、今は無い学校もあると聞いています。PTAの力は大きいのであってほしいと思います。
議 長	他に何かありますか。
事務局	最後に学校部活動の地域展開に関して情報共有をいたします。 飯能市では、これから計画を作成し方向性を決めていくという段階に進みますが、その前にニーズ把握を行います。令和8年10月頃に小学4年生から6年生、中学1年生から2年生、小中学生のすべての保護者に対して、それぞれアンケート調査を実施いたします。委員の皆様のなかには、お子さん又はお孫さんがいることと存じますので、このようなアンケートが学校を通じて行うことについてご承知おき願います。
議 長	他に何かありますか。 無いようですので、次の議題(4)その他について何かございますか。 (委員、事務局 「なし」の声あり)
議 長	無いようですので、これで予定していました全ての協議事項について終了いたしました。進行を事務局に戻します。

事務局	大野代表、進行ありがとうございました。 続きまして、次第 7 その他についてでございます。会全体を通してでも構いませんので委員の皆様から何かございますか。 (委員「なし」の声あり)
事務局	無いようでしたら、事務局から報告がございます。
事務局	一点報告いたします。今月の 8 月 31 日 (月) から市役所の代表番号におきまして、自動音声による案内と通話録音の運用を開始することとなりました。このことに伴いまして、内線番号も変更となります。また、今まで使用していた生涯学習スポーツ課の直通の電話番号 (973-3681) の回線が廃止となり内線番号のみとなります。生涯学習スポーツ課 (生涯学習分野担当) の内線番号は 7161 となりますのでご承知おきください。応答ガイダンス例を資料として配布させていただきましたので、後ほどご覧いただければと思います。
事務局	報告は以上となります。 それでは最後に、閉会のあいさつを副代表の高野様よりお願いいたします。 (閉会のあいさつ)
事務局	本日の社会教育委員会議は審議会のため、委員の皆様には報酬をお支払いいたします。ご登録の口座番号等に変更がある場合には事務局までお声かけください。 これで、第 1 回社会教育委員会議を終了いたします。本日は、ありがとうございました。 閉会：午後 3 時 35 分
議事の顛末・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します 令和 年 月 日 議 長 の 署 名	